

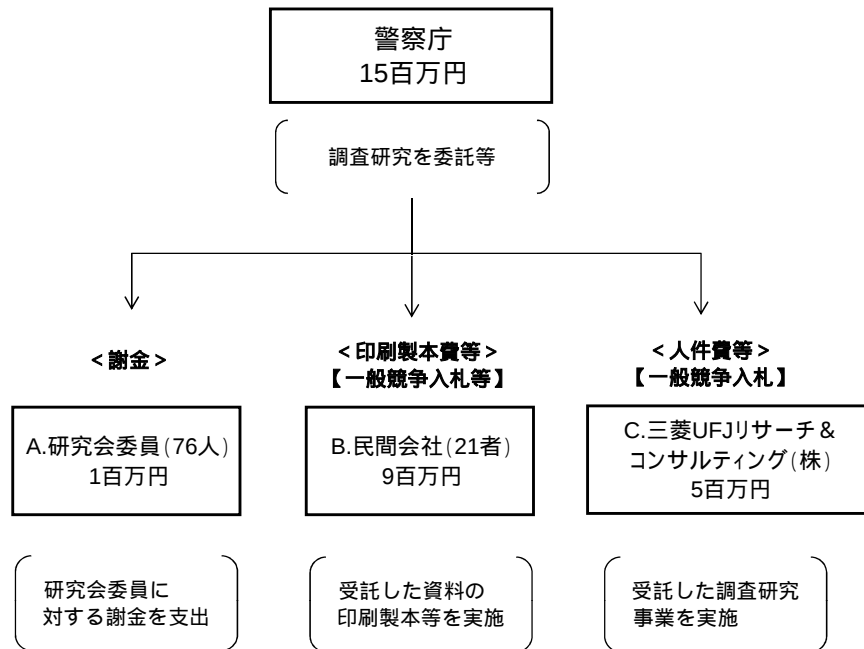
平成23年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	犯罪情勢分析手法の高度化に向けた調査研究等	担当部局庁	生活安全局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	-	担当課室	生活安全企画課	生活安全企画課長 宮城 直樹				
会計区分	一般会計	施策名	1 市民生活の安全と平穏の確保					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	犯罪統計からは得られない犯罪の要因として推測される様々な社会事象と犯罪の増減との関連を明らかにするため、また、資料の収集項目や収集方法、資料の統計処理の方法について更なる高度化を図る調査研究を行うほか、各種資料作成等の事業を実施し、市民生活の安全と平穏を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	被害者の生活状況等についてのアンケート調査及び実地調査を行い、その結果を踏まえ統計調査に関するノウハウを有するコンサルタント業者を活用しながら調査研究を行うとともに、部外有識者の知見を得ながら検討することにより、犯罪情報分析の高度化を図る事業を行っているほか、少年非行防止印刷物等各種資料作成等の事業を行う。							
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	97	60	32	31	26	
		補正予算	10	3	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	87	57	32	31	26		
	執行額	73	46	15				
	執行率(%)	84%	81%	47%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 犯罪情勢分析手法の高度化に向けた調査研究の取りまとめ		成果実績	件	-	-	1	-
	(成果指標) 報告書数		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	犯罪情勢分析手法の高度化に向けた調査研究会の開催回数		活動実績 (当初見込み)	回	0	3	3 (3)	- ()
単位当たりコスト	17,427千円 / 事業		算出根拠	総事業費				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	3	2	既定経費見直しによる減 わいせつ事犯取締り用可搬式ブルーレイディスク再生機の整備終了に伴う減				
	印刷製本費等	28	24					
	計	31	26					

事業所管部局による点検			
	評価	項 目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 警察庁において執行しており十分に把握している。		
	2 見直しの余地 市民生活の安全と平穏を確保するためには効果的であることから、同様のモデル事業、調査研究、委託事業等を引き続き実施する必要がある。 個々の事業の実施にあたっては、一般競争入札や仕様・単価の見直し等により、引き続き競争性の高い調達の実施に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	1	支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。	
	2	改善策の内容及び横断的な見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。	
	3	レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
平成24年概算要求に当たり、既定経費の見直しを行い、要求額を削減した(削減額:1百万円)。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について記載する。費 目と使途の双方で実情が分かる ように記載)	A.研究会委員			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	謝金	委員謝金	1			
	計		1	計		0
	B.(株)ジャパックス			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	印刷製本費	少年非行防止印刷物	3			
	計		3	計		0
	C.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費等	犯罪情勢分析手法の高度化に向けた調査研究	5			
	計		5	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ジャパックス	少年非行防止印刷物(B 2・B 3)外	3	4	
2	ヨシダ印刷(株)	少年警察統計資料	1	5	
3	竹田印刷(株)	少年非行防止資料	1	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	犯罪情勢分析手法の高度化に向けた調査研究	5	1	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					